

# 第6章

## 多摩市ゆかりの選手



2021.7.23 東京2020オリンピックの開会式で、パラリンピック選手として、オリンピックの開会式で初めての聖火ランナーを務めた土田和歌子選手。第三走者の医療従事者(右)から聖火を受け継ぎ、岩手、宮城、福島の子ども達へつなげました。

写真提供:共同通信社

多摩市では、東京2020大会への出場を目指している選手と市民の距離を縮め、市を挙げて応援していく気運を醸成するため、市内在住、在勤、在学のアスリートに加え、市内を練習拠点にするアスリートを「多摩市ゆかりの選手」として大会開催前からたま広報や市公式ホームページ等を通じて市民に広く紹介してきました。

身近な選手が大会で奮闘する姿から、市民が大会をより身近なものとして楽しみ、また、大会後の多摩市ゆかりの選手の健闘をたたえるイベントでは、その活躍・健闘の記憶と大会の余韻を選手と共有することを通して、感動を心に刻むレガシーを創出しました。

# TOKYO 2020 Olympic

**砂間敬太選手** (市内在住)  
競泳男子200m背泳ぎ



2021.7.28 男子200m背泳ぎ予選

写真提供:共同通信社

リオ大会の代表選考で惜しくも3位で  
出場を逃がした悔しさから5年、念願の初出場  
予選を突破し、準決勝進出!



2021.7.29 男子200m背泳ぎ準決勝

写真提供:共同通信社



写真提供:共同通信社



出場決定時のポスター

### 選手コメント

4年に1度、今回に関しては5年に1度、世界の選手が死物狂いである大会に参加でき、とても光栄でした。私自身が目標とする結果ではありませんでしたが、5年間の想いを全て出す事が出来たので満足でした。

氏名	出場種目	結果
砂間敬太選手	競泳男子200m背泳ぎ	予選通過(4組3位/全体29人中9位) 準決勝進出(2組7位/全体16人中14位)

# Olympic

女子サッカー選手  
(市内を拠点に練習する日テレ・東京ヴェルディベレーザ所属)

清水梨紗選手、  
宮川麻都選手、  
北村菜々美選手、  
三浦成美選手、  
遠藤純選手、  
木下桃香選手

※所属は東京2020大会出場時のものです。



2021.7.30 サッカー女子準々決勝 日本-スウェーデン 前半、シュートを放つ清水選手=埼玉スタジアム 写真提供:共同通信社

なでしこジャパンには、市内を拠点に練習する日テレ・東京ヴェルディベレーザから6人の選手が選出されました  
準々決勝進出、ベスト8入賞!



2021.7.21 サッカー女子予選リーグ 日本-カナダ 後半、競り合う遠藤選手(左から2人目) 背番号17番は北村選手=札幌ドーム 写真提供:共同通信社



2021.7.27 サッカー女子予選リーグ 日本-チリ 後半、攻め込む木下選手=キューアンドエースタジアムみやぎ 写真提供:共同通信社



2021.7.30 サッカー女子準々決勝 日本-スウェーデン 前半、競り合う三浦選手(右) 背後は宮川選手=埼玉スタジアム 写真提供:共同通信社

## 選手コメント

応援ありがとうございました!



出場決定時のポスター

氏名	出場種目	結果		
清水梨紗選手、宮川麻都選手、 北村菜々美選手、三浦成美選手、 遠藤純選手、木下桃香選手	女子サッカー	ベスト8	予選リーグ	カナダ戦 1-1
			イギリス戦 0-1	
		準々決勝	チリ戦 1-0	
			スウェーデン戦 1-3	

# Paralympic

## 土田和歌子選手 (市内在住)

パラトライアスロン PTWC(座位)・  
マラソン T54(車いす)



2021.8.29 パラトライアスロン PTWC(座位) 写真提供:共同通信社



写真提供:共同通信社 2021.9.5 マラソン T54(車いす)



写真提供:共同通信社

日本人初の冬季・夏季両方のパラリンピック金メダリスト  
通算8度目のパラリンピック出場となった今大会では、  
夏季では1992年以降初の1大会で複数競技出場の快挙を成し遂げました



写真提供:共同通信社



出場決定時のポスター

### 選手コメント

2020東京パラリンピックを終了し、今は安堵感でいっぱいです。沢山の方に支えていただき、トライアスロンと車いすマラソンの2競技に挑戦できました。二刀流での挑戦は非常に意義のある、価値のある大会になったと思っています。

残念ながらあと一步メダルには届きませんでしたが、本当に多くの方に支えていただいて、力をいただいたパラリンピックだったと思います。この場に立てたことを本当に感謝しています。ありがとうございました。

氏名	出場種目	結果
土田和歌子選手	パラトライアスロン PTWC(座位)	1時間22分32秒(全体10人中9位)
	陸上競技女子マラソン T54(車いす)	1時間38分32秒(全体16人中4位)



2021.8.31 日本-中国 後半、シュートを放つ黒田選手

写真提供:共同通信社

# Paralympic

## 黒田智成選手 (市内在住)

### 男子5人制サッカー(ブラインドサッカー®)



2021.9.2 スペインに勝利し5位となり、喜び黒田選手(左)  
写真提供:共同通信社

ブラインドサッカーは今大会初出場ながら強豪国相手に大躍進  
黒田選手は通算3ゴールの大活躍でチームを5位に導きました



2021.8.29 日本-フランス 前半、先制ゴールを決める黒田選手(手前) 日本ブラインド  
サッカーにおけるパラリンピック史上第1号のゴールとなった  
写真提供:共同通信社



出場決定時のポスター

氏名	出場種目	結果		
黒田智成選手	男子5人制サッカー(ブラインドサッカー)	5位		
		予選リーグ	フランス戦 4-0 ブラジル戦 0-4 中国戦 0-2	黒田選手2ゴール
		5-6位決定戦	スペイン戦 1-0	黒田選手1ゴール

#### 選手コメント

パラリンピックという夢の舞台で、世界の最強のライバルたちと真剣勝負ができたこと、その一瞬一瞬が私にとって幸せな時間でした。多摩市の皆様からの暖かい応援、本当にありがとうございました。

## ■ 横断幕・懸垂幕・ポスターで応援



横断幕(多摩センターパルテノン大通り)



横断幕(関戸公民館市民ロビー)



懸垂幕(市役所本庁舎)

## ■ たま広報で紹介

2017・2018年度は「シリーズ東京2020大会国士舘大学注目の選手紹介!」、2019年度は「シリーズ東京2020大会特別企画多摩市ゆかりの選手応援プロジェクト」と題し、選手のインタビュー記事を掲載しました。

## ■ 東京2020大会 感動をありがとうイベント in TAMA (2021.12.5)

永山公民館ベルブホールにて東京2020大会に出場したパラトリアスロン/車いすマラソンの土田和歌子選手、ブラインドサッカーの黒田智成選手をお招きし、トークショーを開催しました。残念ながら出演が叶わなかった競泳男子200m背泳ぎの砂間敬太選手と日テレ・東京ヴェルディベレーザの選手からはビデオメッセージが届けられました。

ともに多摩市在住で長くパラスポーツを牽引して来られたお二人ですが、実はこの日が初対面。普段はなかなか聞くことのできない両選手のトークセッションなどがあり、会場は大いに盛り上がりました。

いずれの選手からも、すでに次を見据えた力強い言葉がありました。

本イベントは、ご来場いただけなかった方にもご覧いただけるよう、YouTube多摩市公式チャンネルで公開しました。



©イトマンスイミング  
スクール

©TOKYO VERDY

